

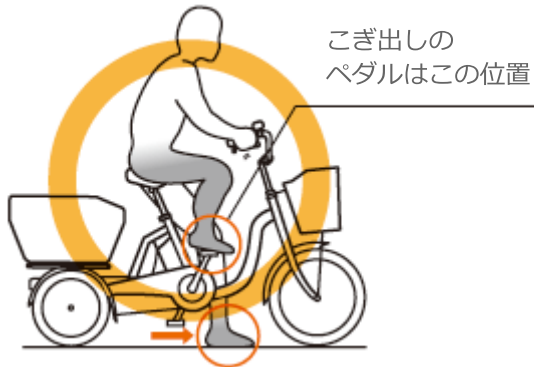
安全にお使いいただくために



自転車は、乗り方や整備状況によっては怪我や事故につながる恐れがあります。
安全にお使いいただくために、ぜひ次の事項をお守りください。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ正しく操作してください。
- サドルは低めにしっかりと足がつく高さに設定してください。
- 安全な広い場所で練習してください。
- 駐輪の際には盗難防止のために必ず施錠してください。
- 走行前の日常点検を励行してください。
- 安全走行のために定期点検をおすすめします。
- 夜間走行時は必ずライトを点灯してください。
- 交通ルールを守って安全に走行してください。

足の位置に注意し、ペダルに軽く足を乗せてゆっくりペダルを踏んで発進してください。



反対側の足は前に置いてください



足を後ろに置かないで下さい

押し歩きはスイングさせたまま移動すると後輪が気になりません。

三輪なので後輪の幅を意識して下さい。
押し歩きの移動時はスイングさせたまま移動後輪が気になりません。



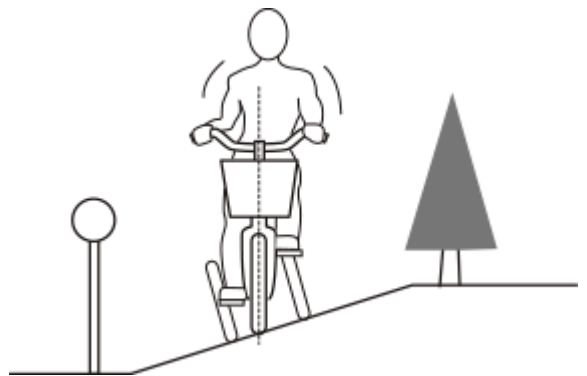
傾斜や凹凸のある路面での三輪自転車の特性

三輪自転車は次の例に示すように、特に路面の傾斜や凹凸の影響を受けて車体が傾き、普通の自転車に比べて運転しづらくなりますので、充分注意してご使用ください。

トーションバー（ねじりバネ）の自立する力により、傾斜した路面では抵抗を感じる場合があります。充分注意してご使用ください。

路面の傾斜により後車体が傾きます。

しかし、スイング機構があるので、乗員がバランスを取ることで、ある程度、前車体を立て直しながらか乗車することができます。



警告

- 三輪自転車は路面の傾斜や凹凸の影響を受けやすく、車体が傾いたりハンドルを取られやすくなり、普通の自転車に比べて運転しにくくなります。
- 路面の傾斜や凹凸が大きい場合は転倒する危険がありますので、その場合は三輪自転車から降りて押して歩いてください。